

生活保護法改悪案採決へ

井上氏 憲法違反の追認を批判

審議が中断していた一日、「閣法を最優先す 委員会出席拒否を放免 案などを各委員会で採
参院は、民主党が25「る」として政府の予算 し、生活保護法改悪法 決をすることになりま

した。
これに先立つ25日の
参院予算委員会、厚生
労働委員会では、審議
を拒否した自公両党、
閣僚に対する意見表明
が行われました。日本
共産党の大門美紀史議
員は予算委で「参院選
目前に争点を明らかに

しないのは問題であ
り、政府の出席拒否は
国会軽視である」と批
判。厚労委で田村哲子
議員は「与党と足並み
そろえてホイコットな
ど許されない、閣員に
値する」と述べまし
た。
午前の野党国対委員

長会談では、審議出席
を拒否した安倍首相に
対し「政府の出席拒否
は憲法違反であり許さ
れない」との意見が相
次ぎ、民主党の池口修
次参院国対委員長は、
意見を踏まえ、対応を
役員会で決めると表明
しました。ところが民

主党役員会後の午後の
野党国対委員長会談で
池口氏は、生活保護改
悪案と電気事業法の成
立を優先させるため、
首相問責決議案は提出
せず、予算委員会の開
会も求めない考えを表
明しました。
これに対して日本共
産党の井上さとし参院
国対委員長は「与党と
政府の憲法違反の出席
拒否を追認することに
なる。断じて認められ
ない」と批判し、予算

委員会開会を求め、
「出席拒否問題を含め
て政府をただすべき
だ」と述べました。